

## 個別施設計画

策定年月 | R3.1

施設名	岡山朝日高等学校		所在地	岡山市中区古京町2-2-21		
敷地面積	63,937.12 m <sup>2</sup>		棟数	67 棟 (計画記載対象 14 棟)		
延床面積	16,545.58 m <sup>2</sup>			※対象は200m <sup>2</sup> 以上の建物(車庫、倉庫等は500m <sup>2</sup> 以上) ※公舎・寮は全て対象		
設置目的	高等学校教育のため					
【想定される自然災害】						
予想震度 <u>6弱</u> <u>津波 -</u> <u>浸水 0.01m以上0.5m未満</u>						
建築規制	市街化区域、第一種低層住居専用地域 建ぺい率50%、容積率100%					
エネルギー使用量 (2019年度)	電気	ガス	水道	燃料(灯油)		
	519,480 kwh	1,531 m <sup>3</sup>	5,004 m <sup>3</sup>	60 ℓ		
管理上の特記事項	敷地内未利用地 なし      敷地内貸付地 なし 岡山市避難所(土砂災害、洪水、津波、地震)協定による避難場所					

### 1 施設内建物の概況

名 称	講堂(12棟)14	特別教室棟(62棟)23	体育館(96棟)35-1,2,3
築年(西暦)	1954年	1971年	1973年
構 造	鉄骨 造 2 階	鉄筋コンクリート 造 2 階	鉄筋コンクリート 造 2 階
建築面積	680.40 m <sup>2</sup>	917.81 m <sup>2</sup>	1487.43 m <sup>2</sup>
延床面積	891.04 m <sup>2</sup>	1696.64 m <sup>2</sup>	1687.40 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	講堂	化学教室 物理教室 生物教室	体育館
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	低	高	高
耐震性 ※1	無	有	有
躯体(コンクリート)の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	外壁	該当なし	消防設備(自動火災報知設備)

※1 耐震性有:耐震診断の結果I<sub>s</sub>値≧0.6(震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適      ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適      ※4 傾斜が有る場合は不適      ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	武道場(109棟)37-1	武道場(126棟)37-2	記念館(101棟)39
築年(西暦)	1982年	1986年	1974年
構造	鉄骨造 2階	鉄筋コンクリート造 2階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	0.00 m <sup>2</sup>	270.55 m <sup>2</sup>	325.62 m <sup>2</sup>
延床面積	270.14 m <sup>2</sup>	270.55 m <sup>2</sup>	1157.47 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	剣道場	ダンス場	ラウンジ 食堂
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 給排水設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	適
	中性化 ※3	適	適
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	給排水設備 消火設備

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	芸術教室棟(122棟)40	管理教室棟(140棟)45	特別教室棟(141棟)46
築年(西暦)	1986年	2005年	2006年
構造	鉄筋コンクリート造 3階	鉄筋コンクリート造 4階	鉄筋コンクリート造 3階
建築面積	197.46 m <sup>2</sup>	1118.07 m <sup>2</sup>	299.29 m <sup>2</sup>
延床面積	592.38 m <sup>2</sup>	4167.77 m <sup>2</sup>	897.87 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	美術教室 書道教室 音楽教室	普通教室 事務室 職員室	家庭実習室 会議室 コンピュータ教室
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 給排水設備 消火設備	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2		
	中性化 ※3		
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名称	図書館棟(142棟)47	同窓会館(104棟)50	柔道場(21棟)2
築年(西暦)	2006年	1964年	1919年
構造	鉄筋コンクリート造 1階	鉄筋コンクリート造 2階	木造 1階
建築面積	483.11 m <sup>2</sup>	191.64 m <sup>2</sup>	241.32 m <sup>2</sup>
延床面積	483.11 m <sup>2</sup>	385.88 m <sup>2</sup>	241.32 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	図書館	同窓会館	柔道場
主要な設備 (屋外を含む)	消防設備(自動火災報知設備) 空調設備 消火設備	空調設備	
利用状況	高	高	高
耐震性 ※1	有	有	不明
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	適	
	中性化 ※3	適	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適	適
	地盤沈下 ※5	適	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし	外壁

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

名 称	同窓資料館(118棟)	昇降口・渡廊下棟(143棟)
築年(西暦)	1984 年	2006 年
構 造	鉄筋コンクリート造 2 階	鉄筋コンクリート造 3 階
建築面積	218.18 m <sup>2</sup>	205.42 m <sup>2</sup>
延床面積	453.62 m <sup>2</sup>	336.26 m <sup>2</sup>
主要な用途 (室名等)	職員室 合併教室	昇降口 渡り廊下
主要な設備 (屋外を含む)	空調設備	消防設備(自動火災報知設備)
利用状況	高	高
耐震性 ※1	有	有
躯体(コンクリート) の健全性 ※耐震診断済のみ	圧縮強度 ※2	
	中性化 ※3	
長期使用の 適否	建物傾斜 ※4	適
	地盤沈下 ※5	適
劣化状況 (劣化が進んでいるもの)	該当なし	該当なし

※1 耐震性有:耐震診断の結果Is値 $\geq 0.6$ (震度6強~7程度で倒壊する危険性が低い)又はS56.6以降に建築の建物 (S56.6より前に建築の車庫・倉庫は耐震診断対象外)

※2 圧縮強度:13.5N/mm<sup>2</sup>未満は不適 ※3 中性化:築後65年時点でコンクリートの中性化が30mm以上の見込みは不適 ※4 傾斜が有る場合は不適 ※5 地盤沈下が有る場合は不適

## 2. 対応方針

### (1) 施設全体の方針

老朽化の進んだ建物について修繕、改修を行い、使用を継続する。  
耐震性のない建物については除却する。

### (2) 建物ごとの方針

区分	対応方針
講堂(12棟)14	除却を行う。
特別教室棟(62棟)23	予防保全を図る。
体育館(96棟)35-1,2,3	予防保全を図る。
武道場(109棟)37-1	長寿命化改修を行う。
武道場(126棟)37-2	長寿命化改修を行う。
記念館(101棟)39	予防保全を図る。
芸術教室棟(122棟)40	長寿命化改修を行う。
管理教室棟(140棟)45	予防保全を図る。
特別教室棟(141棟)46	予防保全を図る。
図書館棟(142棟)47	予防保全を図る。
同窓会館(104棟)50	予防保全を図る。
柔道場(21棟)2	予防保全を図る。
同窓資料館(118棟)	予防保全を図る。
昇降口・渡廊下棟(143棟)	予防保全を図る。

### 3. 施設全体のスケジュール

#### (概要)

<p>1 長寿命化改修 内部・外部の改修を行う。 (109棟、126棟)2023年度以降設計・施工 (122棟)2025年度以降設計・施工</p> <p>2 除却 除却を行う。 (12棟)2022年度以降設計・施工</p>
---

(単位:億円)

区分	対応方針	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026
講堂(12棟)14	除却										設計・施工 2
特別教室棟(62棟)23	予防保全				予防保全を図る。						
体育館(96棟)35-1,2,3	予防保全				予防保全を図る。						
武道場(109棟)37-1	長寿命化改修							設計・施工			
武道場(126棟)37-2	長寿命化改修							設計・施工 109棟に含める			
記念館(101棟)39	予防保全				予防保全を図る。						
芸術教室棟(122棟)40	長寿命化改修									設計・施工 1	
管理教室棟(140棟)45	予防保全				予防保全を図る。						
特別教室棟(141棟)46	予防保全				予防保全を図る。						
図書館棟(142棟)47	予防保全				予防保全を図る。						
同窓会館(104棟)50	予防保全				予防保全を図る。						
柔道場(21棟)2	予防保全				予防保全を図る。						
同窓資料館(118棟)	予防保全				予防保全を図る。						
昇降口・渡廊下棟(143棟)	予防保全				予防保全を図る。						

### 4. 概算費用

総額 2億円(長寿命化改修)
----------------

## 5. 変更履歴

変更年月	変更内容
R8.3	講堂(12棟)において、除却のスケジュールを変更